

理想的なチーム像とは？ ―チームワーク・システムの解析―

What Team is ideal ?

The Study on the Team through Analysis of Teamwork System

1K05B106

指導教員

主査 杉山千鶴先生

佐藤 隆英

副査 寒川恒夫先生

現代において、スポーツという場面に限らず、様々な局面において様々な形態のチームが存在する。本研究は、3つのチーム形態を選び、それぞれの事例について、?チームにとって必要とされるチームワーク、?チームを代表しまとめる立場にあるとされるリーダーの果たすべき役割、?抱えている問題点、?理想とされるチーム像について解析を行ない、それらを総括して、広くチームというものの理想像を明らかにするものである。本研究で対象とするチーム形態と事例は、得点スポーツのサッカー、採点スポーツのチア・リーディング（早稲田大学男チア・リーディングチームSHOCKERS）、スーパー戦隊シリーズの草分け的存在である秘密戦隊ゴレンジャーである。これらについて、文献・インターネット・テレビ番組等を資料に考察を行なった。

得点スポーツについては、?チームワークは「試合に勝つ」という信念をプレイヤー全員が共通して持ち、勝つ為に全力で前進することである。?リーダーの役割は、チームを“個”の集まりではなく“個”として捉えること、またチームに必要なこと、チームのすべきことを全員で共有できるようにすることである。?問題点は、悪循環を生みチームワークを崩す一因と成りうるイラつきであるが、セルフコントロールによって克服できる。?理想的なチーム像は、“個”としてのチームを出来る限り持続でき、勝利への執念をメンバー全員が持つことのできるチームである。

採点スポーツについては、?チームワークは、スタントに見られるように「思いやり」「相手を思いやる気持ち」によって成立される。?リーダーの役

割は、演技構成のことだけではなく、チームの雰囲気や、メンバーが抱えている悩みなどにも目配りが利くような広い視野を持ち、チームをうまく活動させることにある。?問題点は、メンバー間のスキル・レベルやチームに対する思い、最終的に目指すレベルなどにおける格差である。?理想的なチーム像は、メンバー各人のスキルと意識が、ある程度一定レベルにあり、リーダーが必要と感じた時・定期的に全員参加のミーティングを開くチームである。

スーパー戦隊シリーズについては、?チームワークは、他の誰でもない、特定のメンバーによって成立するものである。?リーダーは、あくまで形式的な存在であり、むしろそのチーム自体が該当するため、リーダーの役割という概念は、チームワークに共通するものである。?問題点は、「世界の平和を守る」という過酷な命題を与えられているがゆえに、個人的な感情を抑制しチームとしての選択を絶対的かつ最優先にしなくてはならないことを課されていることにある。?理想的なチーム像は、“個”として動くチームである。

以上、3つのチーム形態に共通するのは、?チームワークは、“個”としてのチームであることによって成立するのであり、それに技術力・体力・精神力が大きく関与する。?リーダーは、全体を視界に収めている視野の広い人物が望ましく、さら周囲がリーダーを任せることのできるスキルを備えていることが求められ、これによりリーダーの役割は、チーム内の些細な問題にも気付くことができるということにある。?問題点は、チームそしてメンバーに対する考えの差異によって生じるものであるが、

様々なことを共有することによって縮小させることが可能となる。そしてその理想像とは、体力・精神力・技術力の三つが均等に備わっていることであり、それはそれぞれのプレイ中の写真からも明らかとなった。

今回は限られたチーム形態・事例を対象に考察を行なったが、今後は、さらに多様なチーム形態(例えばチーム医療や寄席など)を対象にチームワーク・システムの解析を行ない、広くチーム全般に該当する理想像を明らかにしたいと考える。